

女性棟・本館男性棟のLED工事が行われました



女性棟と本館男性棟のLED工事が行われました。

工事の当日、ご利用者の皆様は、バスドライブに出発。車窓からは満開の桜が見え素敵なお花見バスツアーとなりました。

帰園後は大変身の照明に、「眩しー」「明るいー」と喜びの歓声があちこちであがっていました。

(記：支援員 打越信子)

4月の余暇活動 「むか新」のお菓子



4月の余暇活動は「むか新」のどら焼きとこがしバターケーキを食べさせて頂きました。大きなこがしバターケーキとあんこたっぷりのどら焼きに、ご利用者の皆様も笑顔で楽しんでおられました。「次の余暇活動は何やる？」と、ご利用者の皆様がとても楽しみにされているので、喜んで頂けるように、楽しい企画を立案していきます。

(記：支援員 坂本里香)



育児休業より2名の女性職員が復帰しました



長らくお休み頂いておりました、4月より職場復帰する事になりました、山本恵利華です。

皆様のお心遣いのおかげでこの期間、育児に専念する事ができ、心から感謝申し上げます。

復職後は徐々にご利用者の方、また新しく入られた方々と楽しくコミュニケーションをとれていけたらなと思っています。

コロナ禍の中ですが、今後も細心の注意を払いながら、ご利用者一人一人の健康面にも気を付けていきたいと思ひます。短い挨拶となりましたが、どうぞこれからも宜しくお願いします。

(記：支援員 山本恵利華)



4月より、職場復帰致しました。

長い間、お休みを頂きありがとうございました。

これからまた、ご利用者が楽しいと思える日々を過ごす事が出来るよう支援していきます。

宜しくお願い致します。

(記：支援員 向井朱羽)



清光会和太鼓「韻」

ーひびきにつきー



4月の中旬、和泉の里メンバーと4ヵ月ぶりに再会しました。コロナ禍で3年近く、太鼓も打てなかったり、会えなかったりする中で、その間は、清光会和太鼓「韻」の一員として何をしていたのか？と、ふと振り返る時間となりました。一人のメンバーが「俺、いっぱい時間あったのに、なんで、なんもせーへんかったんやろ…」と一言。これからは、個々の自主練習ではなく、和泉の里メンバー5人と担当職員で基礎練習をしようと、自分たちで考えて答えを導きだしていました。「何も出来ないのではなく、何が今出来るのか？」に気づけた瞬間でした。

なかなか思うように演奏活動はできませんが、活動できるメンバーで練習を重ね、常に先を見つめて活動を続けていますので、応援の程宜しくお願い致します。

(記：「韻」担当 南河真依)

春の健康診断

和泉の里では、春・秋にご利用者の健康診断を行っています。健康診断では、身長・体重・血圧・血液検査・尿検査・心電図(春のみ)・胸部レントゲン撮影を施行し、管理医師による聴打診を行っています。その結果で管理医師の指示があれば、新たな検査や再検査等を施行しています。

ご利用者の中には、自ら体調不良を訴える事ができない方もいらっしゃる為、健康診断を行う事により、早期に病気が発見できる事につながります。

今後も管理医師や職員と連携し、ご利用者の健康管理をしていきます。

(記：看護師 森口直美)

